



季節感

童は見たり 野中のばら～
シューベルトが見たのはこの花だろうか？…（春から初夏にかけて白い花が多く見られる様です） 『ノイバラ』

平成 21 年 6 月 1 日
太宰府市観世音寺沿い
大塚俊樹



熊洞居人独言

39

会員の皆さんは「アメリカザイフリボク」と言う樹木を知っていますか。クマはつい最近まで知りませんでした。先日、筑紫野市香園の竜岩少年自然の家を訪れたとき、所長から樹木の葉を見せられ、園内に生えている赤い実のなる木の名前を教えてほしいと言われました。樹木が生えている場所を訪れると、確かに赤い実の成っている灌木に出会いましたが、今まで見たことも無い樹木で名前がわかりません。多分野生の在来種では無いと考え、葉と実を持ち帰り園芸植物図鑑を繰りながら探して行くと、アメリカザイフリボクに行き当たりました。ザイフリボクは在来種で本州東北中部以南～九州まで分布しており、別名はシデザクラです。ザイフリボクは漢字名「采振木」で語源は、花の形が采配（武将の指揮棒）の房飾りに似ていることからその名が付いたと伝えられています。花は白色で、四出（しで＝しめ縄などに付ける飾り）に似ていることからシデザクラとも呼ばれています。落葉高木で樹高5～15m、胸高直径15～30cm、花期は4～5月、葉は互生でやや長い倒卵形～楕円形で細かい鋸歯があります。果実は始めは青く、9月頃から次第に赤～紫黒色となり熟します。まれに庭園木として植えられています、本格的には植栽は見られません。

アメリカザイフリボクは北米大陸東北部原産の樹木で、アメリカやカナダでは春に咲く花木として秋には紅葉を楽しみ、6月頃にジューンベリーとして赤く熟した甘い実を楽しむ、本格的な庭園木として親しまれています。日本でも近年導入され、各地の庭園や公園などに植え込まれるようになって来たようです。日当たりの良い開けた場所ではよく育つ植物なので、日本でも急速に植栽域が拡大する可能性があります。

2009福岡県自然観察指導員連絡協議会（ナイス福岡）の定例総会の案内

ナイス福岡事務局 田村

●開催日：2009年6月28日（日）

●場 所：福岡県立春日公園と旧公園管理センター

その1. 公園で自然観察の方法 あれこれ 10時から12時まで

梅雨の季節、この時季当たり前の雨について考えましょう。雨の中の観察会は、参加していただいた会員の方々からの提案もお願いします。

公園で昼食〔各自弁当を持参されたし〕

その2. 定例総会（13時から15時半まで）を旧公園管理センター2階で開催

●出席者の確認／ 事務局長〔小野仁〕の司会進行

1) 冷昌彦川代表の挨拶

2) 2008年(2008年6月～2009年5月) 活動報告

3) 《2009年(2009年6月～2010年5月) 活動計画》予定

4) 2008年度会計報告、2009年度予算案

5) 自然観察のあれこれ

なお、会場の光熱費として一人200円程度、ご負担をお願いします。

福岡県立春日公園と旧公園管理センターの地図↓（広域）



福岡県立春日公園と旧公園管理センターの地図↓（詳細）



日本野鳥の会福岡支部 主催

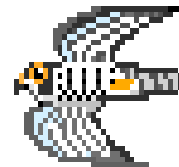
※参加費：100 円（中学生以下無料）

6/21（日）7/19（日）
 天拝山探鳥会（筑紫野市）
 時 間：9:00～12:00
 集 合：天拝山歴史自然公園
 問合せ：092-920-7112（山本勝）

6/27（土）7/25（土）
 久末ダム探鳥会（福岡町）
 時 間：8:00～11:00
 集 合：久末ダム多目的広場横駐
 車場（管理事務所下）
 問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

7/5（日）
 今津探鳥会（福岡市西区）
 時 間：9:00～12:00
 集 合：玄洋高校西側道路
 問合せ：092-891-9005（神園道男）

7/11（土）
 大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
 時 間：9:00～12:00
 集 合：ボート乗り場前
 092-573-1827（森健児）

**日本野鳥の会筑後支部 主催**

※参加費：100 円（中学生以下無料）

6/28（日）
 濃施山公園（みやま町）
 時 間：9:00～
 集 合：公園内すいせん橋
 0944-58-1672（野田）

**福岡植物友の会 主催**

6/21（日）
 獵師岳 1,423m 大分県九重町
 オオヤマレンゲ、ペニドウダン
 要予約
 092-947-6536（大吉博子）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

7/18（土）
 夜の観察会
 埋蔵文化財調査センター前集合
 時 間：18:45～20時30頃
 問合せ：092-920-3072（松永）
 要：保険料

三国丘陵 ですぐにヒット
 します。

**和白干潟を守る会 主催**

6/27（土）
 守る会定例会議
 時 間：10:30～12:30
 集 合：和白干潟を守る会事務所
 問合せ：092-606-0012（山本廣子）

6/27（土）
 クリーン作戦 と自然観察会
 時 間：15:00～17:00
 集 合：海の広場 駐車場なし
 長靴・軍手があると便利
 問合せ：092-661-1594（田辺スミ子）

久留米の自然を守る会 主催

6/28（日）
 第370回例会
 きのこの自然観察ときのこ汁会
 講師 金子周平先生
 時 間：9:00～14:30
 集 合：上津小学校運動場横
 参加費：300 円
 持ち物：筆記用具、長袖、長ズボン、
 長靴
 問合せ：0942-21-6676（笠）

福岡市油山自然観察の森 主催

※往復ハガキでの申込方法はハガキに「行事名・行事実施日・住所・氏名・年齢・電話番号」を記入の上、自然観察センターまでお送り下さい。

6/27（土）28（日）2回連続
 油山しぜん案内人体験
 自然の楽しみ方を人に伝える自然
 体験とボランティアグループの紹
 介を行います。
 時 間：10:00～16:00
 対 象：高校生以上
 申込み：不要 定 員：20 名
 参加費：200 円
 申込み：往復はがき、FAX、
 メール6/20必着

7/5（日）
 親子で発見！
 沢の生きものウォッチング
 サワガニ、アメンボ、カエルなど、溪
 流とその周りの生きものたちを観察
 します。
 時 間：10:00～13:00
 対 象：小学生と保護者
 申込み：往復はがき6/27必着
 定 員：20 名

問合せ：油山自然観察センター
 参加費：100 円
 〒811-1355
 福岡市南区桧原夫婦石 855-1
 TEL：092-871-2112
 開館 9:00～16:30（月曜休館）



都会の真ん中で自然観察会 報告

その1. 夕暮れ時天神で哺乳類に会おう！

6月6日(土)18時から開始。

田村と3名の強力助っ人大塚俊樹さん、松永紀代子さん、山本勝さんの案内で、小さいお子さん2人を含む総勢16名でナイトウォーク。明るい時間帯にシロツメクサやカタバミの葉の様子を観察し、暗くなってからの葉も観察。変化をみてもらった。

男の子と女の子が陸生マキガイを発見。中州新川ではアオサギやカモの親子を観察しながら天神の哺乳類の飛来を待ちました。

結果はもちろん大満足！人間の耳には聞こえない鳴き声(超音波)もバットデテクターという周波数変換器を活用して、ちゃんと聞けました。コウモリの仲間は、その生息数が激減していること、その理由なども話しました。最後に観察開始時間にみたクローバーの葉っぱ達がねむりについたのを見届けて解散。

楽しい夜の観察会となりました。主催者さん、ありがとうございました。



その2. アクロス山に登ろう！

6月7日 (日)

1回目：11時～12時半 / 2回目：14時～15時半

田村と強力助っ人松下彩二さんの案内で、
応援は小野仁さんと中岡康二さんでした。

アクロス山には、建設当初70数種の木々が植えられ、10年後の調査では120種類の植物が根付いていたとのこと。

鳥や風の作用が考えられ、また土の中で眠っていた種が芽吹いたことなどに起因していると解説しました。今度の登山では大発見がありました。

なんと蛇〔シマヘビ〕の抜け殻があったのです。

ほぼ丸ごと採取されました。

グー、チョキ、パーの葉っぱも発見。カクレミノという木の葉がおもしろいですね。

昨日にひきつづき、小さい小さい女の子とそのおにいちゃん、将来は冒険家か自然観察家か。

望遠鏡や顕微鏡もちゃんとのぞいていました。

わくわく食育広場を食べて遊んで楽しんだ後、ちょこんとその女の子が本部までさよならの挨拶に来てくれましたとのことでした。

熊本や長崎からの参加もありました。



報告／田村耕作・撮影／松下彩二

会員の木村直喜さんからの案内です。

筑紫野市の竜岩自然の家の観察会に行くようになって早くも7年が経過しました。最近、常連の方も多くなり充実してきています。

竜岩自然の家の観察会とその周辺にて自然観察会が予定されています。

5月～2月の第4日曜日 9:30～12:00

場所:筑紫野市竜岩自然の家 (筑紫野市立竜岩自然の家主催)

スコープは、センターに5台ほどあります。

センターの周辺(主に棚田の近く)約2kmを歩きながら観察します。

今年度第2回 6月28日(日) 9:30～12:00 場所:筑紫野市竜岩自然の家

今年度第3回 7月26日(日) 9:30～12:00 場所:筑紫野市竜岩自然の家

興味ある方、是非参加してみてください。

● 問い合わせ先:筑紫野市竜岩自然の家 電話092-921-3455 ●



那珂川町が作った散策ルートマップ「なかがわ見聞録」

那珂川町は、町内の史跡や自然を楽しめる六つの散策コースを策定し、各コースを紹介するマップ「なかがわ見聞録」文化財散策ルート」を作製した。コースには案内板や説明看板など約50カ所を新設し、ボランティアガイド16人が無料で案内する体制も整えた。同町は「神話や物語が詰まった場所も多い。ガイドと一緒に歩き、魅力を体感してほしい」と呼び掛けている。

6コース「自然や歴史体感を」

那珂川町が散策マップ

「文化財で町おこしをしたい」という町民有志約10人が2006年から地域を実際に歩いて魅力を発掘し、コースを決めた。日本書紀に記述が残る水路「裂田溝」など史跡や文化財を満喫する「裂田溝コース」(約12キロ、4時間)、田園風景や農産物直売所などを歩く「田園体感コース」(約6キロ、1時間50分など6種類)。文化財に限らず、11年に全線開業する九州新幹線の橋脚やイチヨウの古木、菜の花畑など「地域住民が魅力を感じるもの」を散策ポイントとして紹介。各コースの消費カロリーも掲載している。マップは約1万部を作り、希望者に無料で配る。事前に申し込めば史料ガイドがいつでも無料で案内する。問い合わせ

は同町社会教育課092(952)2092。

2009.6.10

放置20年…沼や緑発生

絶滅危惧種のベッコウトンボなどが確認された
北九州市若松区の産業廃棄物処分場跡地



北九州市若松区の埋め立て地にあり、20年以上前に満杯になって放置されていた同市の産業廃棄物処分場跡地が、環境省の絶滅危惧種指定のベッコウトンボ（写真上）、メダカ、渡り鳥のコアジサシ（写真下）の生息地となっていることが、市の調査で明らかになった。市は跡地を開発する計画だったが、国選定の環境モデル都市として白紙撤回、全面保全へと方針転換し、生物観察ができる遊歩道整備などを行うための関連議案を10日、同市議会に提案した。

産廃場 命の楽園に

北九州市、絶滅危惧種など545種確認

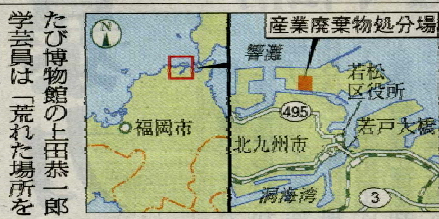
開発やめ全面保全



日本生態系協会（東京）によると、国内では産廃処分場跡地を手入れた結果、動植物がすみついた例はあるが、産廃が土壌となって、自然な状態で絶滅危惧種が現れたケースは「聞いたことがない」という。処分場は響灘に面し、広さ約48畝。約6年間にわたってコンクリート片や汚泥などの産廃が捨て



られ、23年前にほぼ満杯になった。9年ほど前までは敷地の一角に少量の搬入が続いていたが、その後は人の立ち入りがまったくなかった。雨水で池や沼が自然に発生。ヨシの群生が現れ、市の調査で、絶滅危惧種の3種を含む動植物計545種類が確認された。3種がすみついた経緯について、市立いのちの



たび博物館の上田恭一郎学芸員は「荒れた場所を好む動植物が多く見られることから、放置により環境が不安定に変化したのが良かったのではないかと話す。このうちメダカは①卵が処分場を訪れる水鳥の足に付着して運ばれた②搬入される産廃や、搬入時の覆土処理の土に紛れ込んだりなどが推測されるという。市は2005年、跡地全体を土で埋めて南側約25畝を緑地化し、残りを産業用地として開発する基本構想を立てていた。新たな計画では、10年度から2年間、周辺の環境モニタリングと並行し、遊歩道整備のほか案内看板などを設置する。市環境首都政策課の山口新一係長は「信じられない現象だが、自然創成のモデルとして地域全体の魅力アップにもつなげたい」と期待を寄せている。

福岡にも候補地がありますよね～。

2009年5月 私のデジカメ日誌より 本のむし



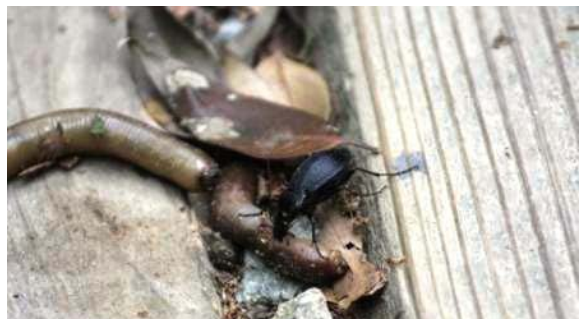
5月1日 筑紫野市天拝坂
庭にあるオオヤマレンゲが開花した。
庭木として売られていたもので、最初の3年
くらいは葉が焼けたようになっていたが、低
地に順応したらしい。



5月12日 福岡市中央区南公園
サシバが1羽、東へ渡っていった。



5月14日 筑紫野市天拝坂
自宅上空を帆翔するハチクマ。春の渡りで、
このあと日本中部方面へ向かうのだろう。
10時半から1時間ほどで35羽を数えた。



5月15日 筑紫野市武蔵天拝山
オサムシの仲間がミミズの死体を食べてい
た。



5月19日 福岡市中央区南公園動物園
猛禽舎のサシバ。



5月23日 福岡市東区和白干潟
ミル。打ち上げられてもまだきれいな緑色だ
った。



5月25日 福岡市西区能古島
ハマウドの花にアカスジカメムシがいた。

これは何だろう!?



《ヒント》

砂で作った黒いうどん?!

これは、和白干潟で見かけました。

《前回(166号)の解答》

166号5Pで紹介した、ガの仲間シロスジ
モエの上翅にある巴型の目玉模様でした。

◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆

インターネット掲示板に会員の皆様の書き込みをお願いします。

ナイス福岡のアドレスはこのページの一番下に表示しています。

会費振込について

それぞれの会員の皆様の会員期限をタックシール部分に明記してあります。各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。なお、会計年度は6月から翌年5月末までです。

郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

年会費:2000円

定例会に参加してみませんか?

本会の運営に関する打ち合わせや情報交換、会報の発送作業を原則として

毎月第2金曜の18:00~20:00ごろまで

自然案内舎(有)クラブードにて行っています。

会員の方はどなたでも参加できるのでお気軽にお立ち寄り下さい。皆さんのおこしを心よりお待ちしております!

次回の定例会は、2009年7月10日(金)午後6時より事務局で行います。7月号の原稿は、6/30(火)までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

※お願い 会報をホームページで見る環境をお持ちの会員は手をあげて下さい。経費節減のためです。

宜しくお願いします。

他団体の会報の紹介

・日本野鳥の会筑後支部 会報まめわり 第98号 09. 6. 01

・福岡植物友の会 会報 第50巻 平成21年 6月号

・NOP法人自然観察指導員埼玉 あらかわ通信 no.152 2009年6月1日

ツル植物の巻き方のいろいろな見解がまとめられています。

・NACS-J自然観察指導員佐賀県連絡会 ネイチャー佐賀第39号 2009年4月18日

・自然観察指導員熊本県連絡会 自然観察 第128号(09. 6. 2)

活発な観察会の報告がたくさん掲載されています。

お問合せ: 福岡県自然観察指導員連絡協議会

(NAIS Fukuoka: The Nature Interpreter Society of Fukuoka)

代表: 冷川昌彦/事務局長: 小野 仁/

編集: 田村耕作・山本勝・松永紀代子・吉田素子/会計: 宮原俊彦

〒814-0144 福岡市城南区梅林2丁目10番23号

ハイツ中村401

自然案内舎(有)クラブード内 TEL & FAX: 092-400-1765

URL: <http://www.kurabird.com/>

掲示板 URL: <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

編集後記

2009年5/12定例発送会は、冷川昌彦・大塚俊樹・藤川渡・鶴田義明・山本勝・田村耕作が参加。

この頃、あちこちからホタル情報が届いています。

どこか有名なホタルの鑑賞地へ出かけ

なくても、身近でホタルを楽しめた

少し前の暮らしを見習う必要がある

ように思いますね。 田字草

